

議会だより モニターさんの声

総務経済常任委員会まとめ



世界中がコロナ対策に翻弄されている今、議論すべきことと言えば、市民の日常生活の変化の把握とそれに対する適切な対応策であろう。各議員が同じ未来像を描いておられるかと思われ、まさにこの町の今になっているかどうかの検証も必要である。「この町に住みたい人、住んでみたい、帰ってきたい」と思わせるような町の魅力を引き出すための「議員の声」や「一般質問」であってほしい。



議員各々が誇りを持ってまいります。

各議員が口揃えておられる市民の生活上の負担感のことまで受け止めてくれているかという声を聞くことができるのが、こちらのページだとと思う。



要望を受け止めてまいります。

パラマリゾートについては毎年欠けていて、いつも市民の負担が積み込まれている印象が大きい。予算の削減をして、これまでどくられ、そして今後どのくらいのお金を使っているつもりなのか、よく見える形で特筆してもらえたらと思う。

議会ではできませんが、町が情報を開示するように要望してまいります。

社会文化常任委員会まとめ



通称など福祉文化財の保護や、井戸考古館の在り方などについて？

井戸考古館は老朽化し、全面改築も更新が必要状況です。市内のプロジェクトチームも発足し、検討を始めています。縄文農耕論や団学など研究の成果を含めた井戸文化を発信する新しい考古館とすることを、一般質問などを通じて、町や教育委員会に求めていきたいと考えています。



社会文化常任委員会が所管する井戸考古館を
行った北原町議 (株) 町長 町長

広報編集委員会まとめ



立派な紙を使っていますが無駄になっていませんか？フルカラーでいくらかかかっているのが気になりました。

厚紙になっていますが印刷の紙とコストの差は1冊辺り殆どありません。編集の方法を変えたこと、印刷技術の発達により、価格は今までと変わらない新しい規格で議会だよりが制作されています。



補正予算の記事があり、議決の内容はよく分かったのですが、議決の記載が無いので、財源が何なのか(予備費・公債・交付金・借入金等)の説明があればと思います。

事業ごとに財源があり、お伝えすることは大変重要だと思います。今後大きなものに対しては、掲載、及び財源用語の説明も行ってほしいと思います。

議会勉強会

商工会における 経営発達支援計画について

総務 3.15

講師 商工会経営支援員 原 博史氏

今回の経営発達支援計画は、富士見町内の商工会員 390 社と会員 265 社のうち、小規模事業者にあたる 506 社を対象としたもので、事業計画策定支援や需要開拓・経営継承等の支援を行い、小規模事業者の潜在的な顧客層に向けた商品の販売方法の変更等、ビジネスモデルの再構築を支援していく内容であり、令和3年度から7年度までの5年計画で実施されるものでした。



地域マネージメント

総務 1.13

講師 学術博士 廣野鉄也氏

持続可能な社会に向けた小規模自治体の取り組みについて、茅野市役所の職員でもある廣野氏から人と自然が共生する諏訪地域の社会について、多様な暮らし、連携と自立、産業の可能性について町民に必要な分析と解釈の実例を学びました。



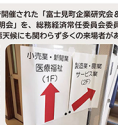
学びを活かす

所管事務調査

富士見町企業研究会 & 富士見町就職・移住説明会視察

総務 3.13

富士見町商工会議所で開催された「富士見町企業研究会 & 富士見町就職・移住説明会」を、総務経済常任委員会全員で視察しました。悪天候にも関わらず多くの来場者があり、町内企業の活躍の状況、及び今日的な大きな課題である富士見町への就職・移住説明会の「見る・訊く・学ぶ」の効果が全て同時に達成された大変有意義なものでした。



諏訪南リサイクルセンター開業に伴い閉鎖 南諏衛生センターへの 粗大ゴミ量増加の現状調査

3.15
社分

茅野市米沢に建設中の諏訪南リサイクルセンターが令和3年10月に開業することにより、富士見町にある既存施設「南諏衛生センター」へ、運搬する距離の低化性と運び慣れた運搬性により起こっている粗大ゴミ量の増加が、当初予測を大きく超え、場内山積みとなった大量の粗大ゴミの処理方法を問取り調査しました。



みなさんのお声を聴かせてください。

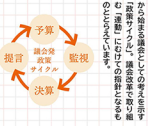
上部のハガキを切り取り、みなさんのお声を聴かせてください。コロナ禍によって議会では町民の皆さんとの交流が減っています。どんなことでも結構ですので気軽なことをお知らせください。議会では町民の皆さんと共に歩み重ねた議会を目指します。

TOPICS 広報コンクール入賞

～町民の皆さんに感謝です～

議会だよりが全国町村議会協議会から優秀賞(全国8位)の広報表彰をいただきました。ご意見をいただいた町民の皆さんと一歩も一歩も進んだ賞だと考えています。全国には926町村があり、このコンクールには311町村協会から応募がありました。大変嬉しいことで賞をもらうことが目標ではありませんので、励みにしつつも町民が第一の紙面作りを改めて取り組む所です。

議会広報編集委員長 牛山基樹



5 議案発議
議決
議案発議
議決
議案発議
議決

4 予算審査特別委員会
での審査

議員の視点

予算の可決と同時に決算に向けて行政執行も進んでいるのを確認する必要がある。次の決算執行から結果の発表として町民に示す。『議決』は『執行』と『決算』を意味する。